



## ● 第5期計画において基盤整備を行う介護サービスの内容（案）

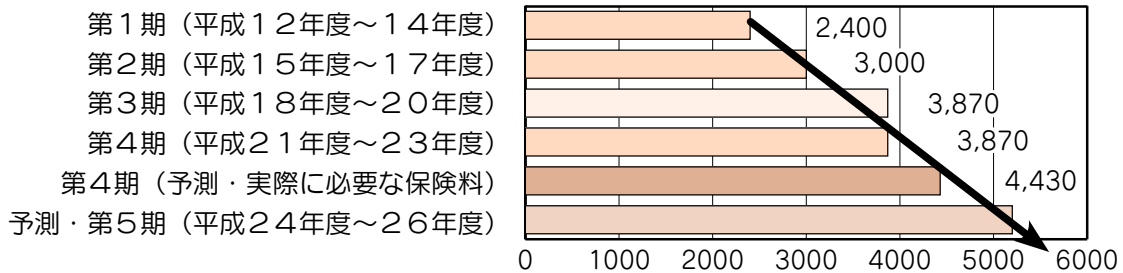
サービスの種類	サービスの内容	整備数
特別養護老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活において、常に介護を必要とする人が入所して、介護職員等が、食事、入浴、排泄等の必要な介護を行うサービス</li> <li>入所後は、住所を移し、終の棲家として生活でき、また、食費や居住費の補てんが多い介護保険施設</li> <li>入所者の平均要介護度は約4、真に、多くの介護を必要とする要介護認定者が利用する施設</li> </ul>	新設 60床 増床 20床
認知症対応型共同生活介護（整備済み）	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症の方のための専用の施設において、5人から9人の共同生活を営みながら、介護職員等が、食事、入浴、レクリエーションや機能訓練等の必要な介護を行うサービス</li> <li>サービスを提供しながら、認知症の進行を緩やかにする</li> <li>認知症対応型通所介護との違いは、連続した宿泊による介護サービス</li> </ul>	大町市 18人 
認知症対応型通所介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症の方のための専用のデイサービスに通って、介護職員が、食事、入浴、排泄等の必要な介護を行うサービス</li> <li>サービスを提供しながら、認知症の進行を緩やかにする</li> <li>認知症対応型共同生活介護との違いは、通いによる介護サービス</li> </ul>	1カ所 8人 1カ所 12人
小規模多機能型居宅介護 	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護が必要となった高齢者（主に認知症高齢者）が、今までの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるよう、「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の3つのサービスを一体的に、24時間切れ間なく介護を行うサービス</li> <li>1事業所の登録定員は25名以下</li> <li>「通い」の1日当たりの利用者は、登録定員の2分の1から15名まで</li> <li>「泊まり」の1日当たりの利用者は、通い利用者定員の3分の1から9名まで</li> </ul>	3カ所
短期入所生活介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>短期間（原則30日以内）、特別養護老人ホームなどの宿泊施設に入所して、介護職員等が、食事、入浴、排泄等の必要な介護を行うサービス</li> <li>サービスの利用理由は、介護者の冠婚葬祭への出席や、病気・心身の疲労、本人の希望など</li> </ul>	20床

## ● 介護保険料の推移

### 【主な介護保険料値上げと据え置き要因】

- 介護サービス利用者の増加、1人当たりのサービス利用量の増加、多くの介護サービスを必要とする施設サービス利用者数の増加（第1期から第5期）
- 介護給付準備基金等を取り崩して、保険料の値上げを抑えたこと（第3期から第4期）

### 計画期の標準月額保険料（単位：円）



計画期	計画期における保険給付費	標準月額保険料 1円当たりの保険給付費	保険給付費増加率
第1期	78億7,561万1,995円	328万1,505円	—
第2期	110億2,069万2,189円	367万3,564円	39.9%
第3期	116億8,660万1,645円	301万9,794円	6.1%
第4期	145億4,330万7,072円	375万7,961円	24.4%

- 第2期保険料は、第1期より25%増の3,000円、第3期は第2期より29%増の3,870円、第4期は第3期保険料に据え置きました。（給付費増加率は24.4%の増加）
- 第4期の保険給付費は、第3期より約28億5,670万円多いにもかかわらず、第4期保険料は、第3期保険料と同額としました。（保険給付費は24.4%増なのに保険料は0.0%）
- 第4期の保険料を据え置けた要因は、予測より、第3期の要介護認定者数と保険給付費が少なく、約3億円の保険料を積み立てられ、この積立金を活用したことによります。

### ● 第4期保険料を据え置けた仕組み

- 介護給付準備基金 3億円  
※ 保険料の積立金
- 特例基金 3,325万円  
※ 第4期保険料の値上げを抑えるために、国が交付した積立金

第4期は、積立金があって良かったね！  
でも、実際より560円も安かったんだね！



第3期保険料  
3,870円/月

3億3,325万円の積立金の取り崩し

第4期保険料  
3,870円/月

実際に必要な第4期保険料  
4,430円/月

※ 第5期保険料の値上げは避けられない